



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 興銀リース株式会社

コード番号 8425 URL <http://www.ibjl.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本山 博史

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 浜本 真矢 TEL 03-5253-6511

四半期報告書提出予定日 平成28年11月8日 配当支払開始予定日 平成28年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	181,364	9.1	10,599	27.1	11,111	26.5	7,501	27.3
28年3月期第2四半期	166,212	△1.6	8,338	△6.9	8,780	△6.9	5,894	1.7

（注）包括利益 29年3月期第2四半期 4,634百万円（△41.7%） 28年3月期第2四半期 7,947百万円（28.1%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	175.88	—
28年3月期第2四半期	138.22	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,694,030	134,640	7.7
28年3月期	1,718,720	132,786	7.4

（参考）自己資本 29年3月期第2四半期 130,287百万円 28年3月期 127,033百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
29年3月期	—	30.00	—	—	—
29年3月期（予想）	—	—	—	32.00	62.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	350,000	△3.9	18,000	2.4	18,700	0.7	12,000	3.4	281.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	42,649,000株	28年3月期	42,649,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	550株	28年3月期	550株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	42,648,450株	28年3月期2Q	42,648,457株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

平成28年11月8日に、当社ウェブサイトに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(重要な後発事象) .....	10
4. 補足情報 .....	11
(1) 契約実行高 .....	11
(2) 営業資産残高 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高進行などにより主に製造業で設備投資に慎重な姿勢がみられたものの、政府の経済対策効果等により雇用が改善したことなどを背景に、緩やかながら回復基調で推移いたしました。しかしながら、海外経済をめぐるアアジア新興国の景気停滞懸念や英国のEU離脱問題、米国における金融政策の動向など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループの当第2四半期連結累計期間のリース、割賦、貸付及びその他の契約実行高の合計は、不動産関連ビジネスの伸長等から前年同期（平成27年9月期）比9.0%増加の535,651百万円となりました。

リース・割賦につきましては、リースの契約実行高は前年同期比13.6%増加の203,326百万円、割賦の契約実行高は同25.0%減少の24,920百万円となりました。金融分野につきましては、貸付の契約実行高は前年同期比5.2%減少の227,582百万円、その他の契約実行高は前年同期比倍増の79,822百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は前年同期（平成27年9月期）比9.1%増加の181,364百万円となり、売上総利益の増加に加え信用コストが改善したこと等から、営業利益は同27.1%増加の10,599百万円、経常利益は同26.5%増加の11,111百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同27.3%増加の7,501百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

#### 〔賃貸〕

賃貸の売上高は前年同期（平成27年9月期）比11.0%増加して170,699百万円となり、営業利益は同4.1%増加して8,558百万円となりました。

#### 〔割賦〕

割賦の売上高は前年同期比31.1%減少して4,795百万円となり、営業利益は同10.3%減少して155百万円となりました。

#### 〔貸付〕

貸付の売上高は前年同期比2.7%減少して3,500百万円となり、営業利益は不動産ファイナンスにおいて貸倒引当金戻入益を計上したこと等から同164.6%増加して2,587百万円となりました。

#### 〔その他〕

その他の売上高は前年同期比27.6%増加して2,368百万円となり、営業利益は同41.7%増加して1,538百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース、割賦、貸付及びその他の営業資産残高の合計は前期（平成28年3月期）末比0.5%減少の1,572,737百万円となりました。

セグメント別では、東芝医用ファイナンス㈱が連結の範囲より除外されたことなどから、リースの残高は前期末比0.6%減少の952,913百万円、割賦の残高（割賦未実現利益控除後）は同7.7%減少の136,136百万円となりました。このほか、貸付の残高は同12.9%減少の329,329百万円、その他の残高は同58.7%増加の154,357百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前期（平成28年3月期）末比0.5%減少の1,457,804百万円となりました。

内訳は、短期借入金が前期末比9.4%減少の330,185百万円、長期借入金が同4.4%増加の553,519百万円、コーポレート・ペーパーが同1.6%減少の449,100百万円、社債が同13.3%増加の68,000百万円、債権流動化に伴う支払債務が同3.8%増加の57,000百万円となりました。

また、純資産合計は134,640百万円、自己資本比率は7.7%となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、不動産関連ビジネスに係る営業資産の増加等から55,059百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、保有していた東芝医用ファイナンス㈱の株式を売却したこと等から1,548百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、間接調達で39,604百万円の収入、コマーシャル・ペーパー及び社債の発行等による直接調達で2,900百万円の収入となり、財務活動全体では41,312百万円の収入となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の末日における現金及び現金同等物の残高は、前期(平成28年3月期)末比12,739百万円減少し、35,592百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年5月11日に公表いたしました数値より変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	49,443	36,413
受取手形及び売掛金	457	619
割賦債権	147,820	136,442
リース債権及びリース投資資産	841,987	809,605
営業貸付金	225,006	200,654
その他の営業貸付債権	152,926	128,675
営業投資有価証券	97,283	154,357
賃貸料等未収入金	5,109	3,385
有価証券	73	58
繰延税金資産	1,102	1,076
その他の流動資産	33,700	36,341
貸倒引当金	△887	△696
流動資産合計	1,554,022	1,506,932
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	116,233	143,193
賃貸資産前渡金	76	325
賃貸資産合計	116,310	143,519
社用資産		
社用資産	3,133	3,041
社用資産合計	3,133	3,041
有形固定資産合計	119,443	146,561
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	131	114
賃貸資産合計	131	114
その他の無形固定資産		
のれん	203	186
ソフトウェア	3,663	3,515
その他	600	565
その他の無形固定資産合計	4,466	4,267
無形固定資産合計	4,598	4,381
投資その他の資産		
投資有価証券	26,289	24,640
破産更生債権等	10,393	7,845
繰延税金資産	2,462	2,818
その他の投資	4,889	4,458
貸倒引当金	△3,380	△3,608
投資その他の資産合計	40,655	36,154
固定資産合計	164,697	187,097
資産合計	1,718,720	1,694,030

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,961	41,052
短期借入金	364,415	330,185
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	132,390	146,634
コマーシャル・ペーパー	456,300	449,100
債権流動化に伴う支払債務	54,900	57,000
リース債務	8,861	8,041
未払法人税等	4,412	2,773
割賦未実現利益	364	305
賞与引当金	626	573
役員賞与引当金	72	6
債務保証損失引当金	36	64
その他の流動負債	23,891	19,898
流動負債合計	1,119,232	1,065,635
固定負債		
社債	40,000	58,000
長期借入金	397,578	406,884
役員退職慰労引当金	27	—
退職給付に係る負債	2,823	2,670
受取保証金	21,640	21,701
その他の固定負債	4,630	4,497
固定負債合計	466,700	493,754
負債合計	1,585,933	1,559,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,874	17,874
資本剰余金	16,086	16,086
利益剰余金	84,514	90,736
自己株式	△0	△0
株主資本合計	118,474	124,696
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,956	6,548
繰延ヘッジ損益	△174	△148
為替換算調整勘定	1,026	△563
退職給付に係る調整累計額	△249	△244
その他の包括利益累計額合計	8,558	5,591
非支配株主持分	5,753	4,353
純資産合計	132,786	134,640
負債純資産合計	1,718,720	1,694,030

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	166,212	181,364
売上原価	148,017	162,203
売上総利益	18,194	19,161
販売費及び一般管理費	9,856	8,562
営業利益	8,338	10,599
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	265	340
持分法による投資利益	187	158
投資収益	72	86
その他	141	175
営業外収益合計	670	762
営業外費用		
支払利息	172	138
社債発行費	50	104
その他	6	8
営業外費用合計	228	250
経常利益	8,780	11,111
特別利益		
固定資産売却益	441	0
投資有価証券売却益	0	244
特別利益合計	441	245
特別損失		
投資有価証券売却損	25	—
投資有価証券評価損	11	151
減損損失	—	39
特別損失合計	36	190
税金等調整前四半期純利益	9,185	11,165
法人税、住民税及び事業税	4,456	3,354
法人税等調整額	△1,446	126
法人税等合計	3,009	3,480
四半期純利益	6,175	7,684
非支配株主に帰属する四半期純利益	280	183
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,894	7,501



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	6,175	7,684
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,783	△1,408
繰延ヘッジ損益	△141	0
為替換算調整勘定	64	△1,359
退職給付に係る調整額	△13	6
持分法適用会社に対する持分相当額	79	△289
その他の包括利益合計	1,772	△3,049
四半期包括利益	7,947	4,634
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,691	4,533
非支配株主に係る四半期包括利益	256	100

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	9,185	11,165
貸貸資産減価償却費	4,378	4,352
社用資産減価償却費及び除却損	869	890
減損損失	—	39
持分法による投資損益(△は益)	△187	△158
投資損益(△は益)	△72	△86
貸倒引当金の増減額(△は減少)	138	220
賞与引当金の増減額(△は減少)	8	△2
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△65	△63
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1	△24
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△6	28
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△118	△45
受取利息及び受取配当金	△269	△342
資金原価及び支払利息	3,396	2,756
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	24	△244
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	11	151
固定資産売却損益(△は益)	△441	△0
売上債権の増減額(△は増加)	△77	△166
割賦債権の増減額(△は増加)	1,284	3,897
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	△18,445	△10,337
営業貸付債権の増減額(△は増加)	16,303	43,230
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△36,155	△57,273
賃貸料等未収入金の増減額(△は増加)	2,342	1,098
貸貸資産の取得による支出	△30,137	△64,602
貸貸資産の売却による収入	3,532	32,932
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,632	△10,142
その他	762	△5,152
小計	△55,371	△47,880
利息及び配当金の受取額	273	471
利息の支払額	△3,387	△2,783
法人税等の支払額	△5,273	△4,865
営業活動によるキャッシュ・フロー	△63,758	△55,059
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社用資産の取得による支出	△446	△742
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△210	△517
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	1,082	11
固定資産の売却による収入	1,270	15
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	2,546
その他	101	235
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,797	1,548

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	5,921	△9,140
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	△4,900	△7,200
長期借入れによる収入	121,732	122,476
長期借入金の返済による支出	△75,699	△73,731
債権流動化による収入	169,300	160,600
債権流動化の返済による支出	△162,500	△158,500
社債の発行による収入	10,000	18,000
社債の償還による支出	—	△10,000
配当金の支払額	△1,194	△1,279
その他	△121	86
財務活動によるキャッシュ・フロー	62,539	41,312
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	△541
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	589	△12,739
現金及び現金同等物の期首残高	37,457	48,332
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,046	35,592

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	153,798	6,959	3,597	1,856	—	166,212
セグメント間の内部売上高 又は振替高	169	125	137	34	△466	—
計	153,967	7,084	3,734	1,891	△466	166,212
セグメント利益	8,225	173	977	1,085	△2,123	8,338

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,123百万円には、セグメント間取引消去△143百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,980百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	170,699	4,795	3,500	2,368	—	181,364
セグメント間の内部売上高 又は振替高	101	116	134	44	△396	—
計	170,801	4,912	3,635	2,413	△396	181,364
セグメント利益	8,558	155	2,587	1,538	△2,241	10,599

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,241百万円には、セグメント間取引消去△142百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,098百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「賃貸」セグメントに係るソフトウェアの一部について、減損損失を39百万円計上しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 契約実行高

第2四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	148,681	30.2	139,022	26.0
	オペレーティング・リース	30,277	6.2	64,303	12.0
		178,959	36.4	203,326	38.0
割 賦		33,208	6.8	24,920	4.6
貸 付		240,036	48.8	227,582	42.5
その他		39,374	8.0	79,822	14.9
合計		491,577	100.0	535,651	100.0

(注) 貸貸セグメントについては、第2四半期連結累計期間に取得した貸貸用資産の取得金額、割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

## (2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第2四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	841,987	53.2	809,605	51.5
	オペレーティング・リース	116,365	7.4	143,308	9.1
		958,353	60.6	952,913	60.6
割 賦		147,455	9.3	136,136	8.7
貸 付		377,933	23.9	329,329	20.9
その他		97,283	6.2	154,357	9.8
合計		1,581,025	100.0	1,572,737	100.0

(注) 割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。